

令和6年度

受賞おめでとうございます (敬称略)

小松市教育功労賞

まつした きょうこ
松下 京子 (菅田町)



小松俳文学協会会長、同会顧問を歴任し、後進の指導・育成に長年尽力した。また、文芸コンクールの審査員も務め、俳文学を通して子供たちの豊かな情操を養うことに貢献した。

ひさき よしのり
久木 義則 (白松町)



長年にわたり市、県の障がいのある人の支援や福祉政策の要職を歴任し、特別支援教育に尽力した。また、社会福祉法人こまつ育成会設立に携わるなど、地域福祉の発展に貢献した。

小松市産業功労賞

しま りょうたろう
島 亮太郎 (本折町)



高齢化の進展を案じ、その一助となるべく福祉・介護関連事業を創業。南加賀地域の福祉の向上のほか業界の発展に寄与した。また、小松商工会議所常議員などを長年務め、本市産業界の発展に貢献した。

なかたに しんいち
中谷 進一 (今江町)



長年農業に従事し、市、県の農業協同組合要職を歴任。市内唯一の葉たばこ生産のほか、家族で農業経営を実践し、本市のモデルとなりうる経営体として尽力するなど本市の農業振興に貢献した。

にし まさつぐ
西 正次 (小寺町)



県建設業協会常任理事や北陸経済連合会理事などの要職を歴任し、北陸地区の業界・経済界の発展に尽力した。また、小松商工会議所会頭などを長年務め、本市産業界の総合的な発展に貢献した。

小松市市民功労賞

桜生水保存会



平成8年の設立から、桜生水を清浄に保つための清掃活動を継続して行っている。また、桜生水を使用した茶会の開催など名水発信活動を行い、環境省「平成の名水百選」に選定されるなど、市の名所の魅力発信に貢献した。

里山自然学校 こまつ滝ヶ原



平成23年に設立。大学などと連携し自然・文化・食育などの研究活動を多く展開している。全世代が参加できる里山ならではの自然文化を学ぶ活動により、環境問題意識を育むなど、環境保護・継承に貢献した。

たからや たかもり
寶谷 隆盛 (月津町)



「小松市健脚推進ボランティア」会の発足中心メンバーとして、高齢者の介護予防に尽力した。また、福祉分野の各種ボランティア活動にも長年積極的に取り組み、本市の福祉向上や地域づくりに貢献した。